



# 諫早労働基準監督署

## からのお知らせ

連絡先: 安全衛生課

☎0957-26-3310



長崎県内の全産業の労働災害が近年増加傾向で推移し、道路貨物運送業についても同様に増加している状況です。

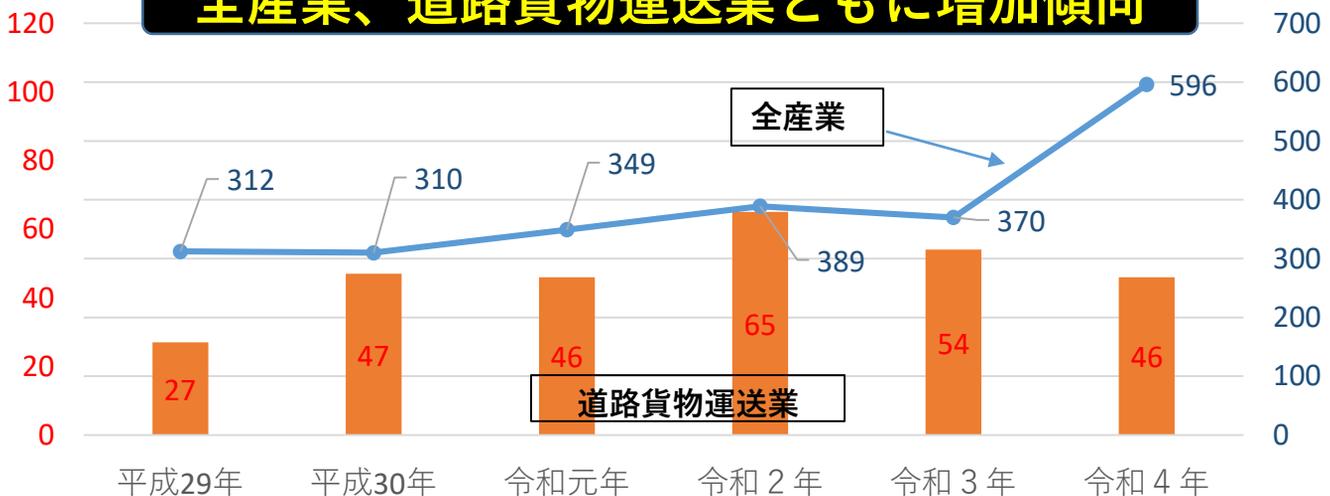
諫早労働基準監督署管内では、道路貨物運送業で令和4年8月荷台からの墜落、9月にはプラットホームからの墜落（調査中）による死亡災害が発生し、同年10月末現在の休業4日以上労働災害について、同業種では、墜落転落災害が全42件中17件発生している状況で、発生した場合の重篤度も高い状況にあります。

安全運転の徹底と同時にリスクアセスメント、安全衛生教育の徹底等積極的な安全衛生活動を展開してください。

### 道路貨物運送業の労働災害を防止しましょう！

諫早監督署における近年の災害発生状況の推移

#### 全産業、道路貨物運送業ともに増加傾向



道路貨物運送業の皆さまは人、車両の輸送、青果、鮮魚、精肉等の輸送等一般市民の移動の利便性、経済の流通等生活上必要不可欠な事業でご活躍をされています。

必要な人材が労働災害等に巻き込まれることがないよう、より一層の労働災害防止対策に努めてください。



厚生労働省

長崎労働局

諫早労働基準監督署

ひと、くらし、みらいのために

# 墜落転落防止の徹底を！

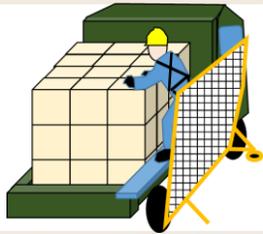
## ◆保護帽を着用し作業を行いましょ。う。

災害の多くを占める墜落転落災害は不安定な場所、荷台が濡れているなどの環境も見られますが、墜落した場合など頭部を保護することにより重篤な災害のリスクを下げるすることができます。

荷役作業等を行う場合は必ず保護帽を着用し、常日頃から着用を義務付けるための教育に努めてください。

### その他、事業者・作業者は次のような対策を講じましょ。う。

- ▶ 作業手順書を作成ましょ。う。
- ▶ 複数の作業者で荷役作業を行う場合、作業指揮者を配置ましょ。う。
- ▶ 荷台上で作業者が移動する場合、作業指揮者は地面レベルから全般を見渡し、確認および指示ができる状況にしておましょ。う。
- ▶ トラック運転席やアルミバンの屋根上など高所で作業を行う場合は、安全帯を着用するか、足場を組み作業床を設けましょ。う。
- ▶ 耐滑性のある安全靴等を使用ましょ。う。



### 保護帽着用のポイント。

- 1 「墜落時保護用」を使用してください。
- 2 傾けずに被ってください。
- 3 あご紐を確実に締めてください。
- 4 破損したものは使用しないでください。
- 5 耐用年数を守ってください。

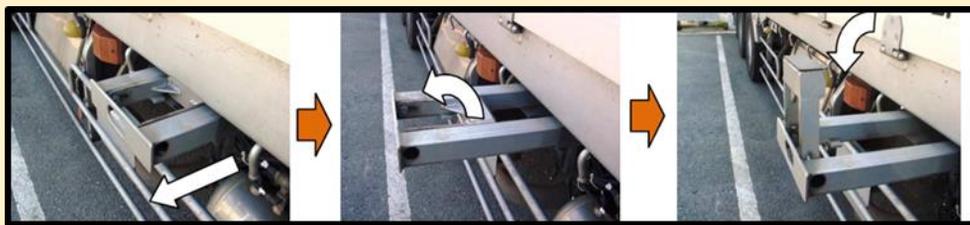


## 荷主協力による墜落防止対策

安全ブロック  
使用で墜落防止

手すりによる墜落防止

作業台設置により  
作業スペース確保



## 陸運業者による墜落防止対策

滑り止め用  
シール

作業床状態のあおり



陸運業の荷役作業における死亡労働災害では、

- ① 墜落・転落及び② 荷崩れ、③ フォークリフト使用時の事故、④ 無人暴走、⑤ トラック後退時の事故が約8割を占め(※)、「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」に記載の保護帽着用等の基本事項が実施されていないことが原因と考えられます。当該ガイドライン記載事項の確認・徹底をお願いします。



(※)平成25年に発生の陸上貨物運送事業の荷役作業時の死亡災害(労働安全衛生総合研究所の調べによる分析結果)